

■総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算に関する事項、定款変更、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、地区別総代協議会を開催するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、いただいたご意見・ご提言等を事業運営計画の各施策に反映させ、様々な経営改善に取り組んでおります。

これからも当金庫は、会員の皆さまからのご意見・ご提言を真摯に受け止め、ますます地域に根ざし、お客さまにとって身近で信頼される金融機関になるよう努めてまいります。なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

■総代とその選任方法

(2020年7月1日現在)

(1) 総代の任期・定数

- ・総代の任期は2年です。
- ・総代の定数は、100人以上130人以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。
- ・なお、現在の総代数は115人です。

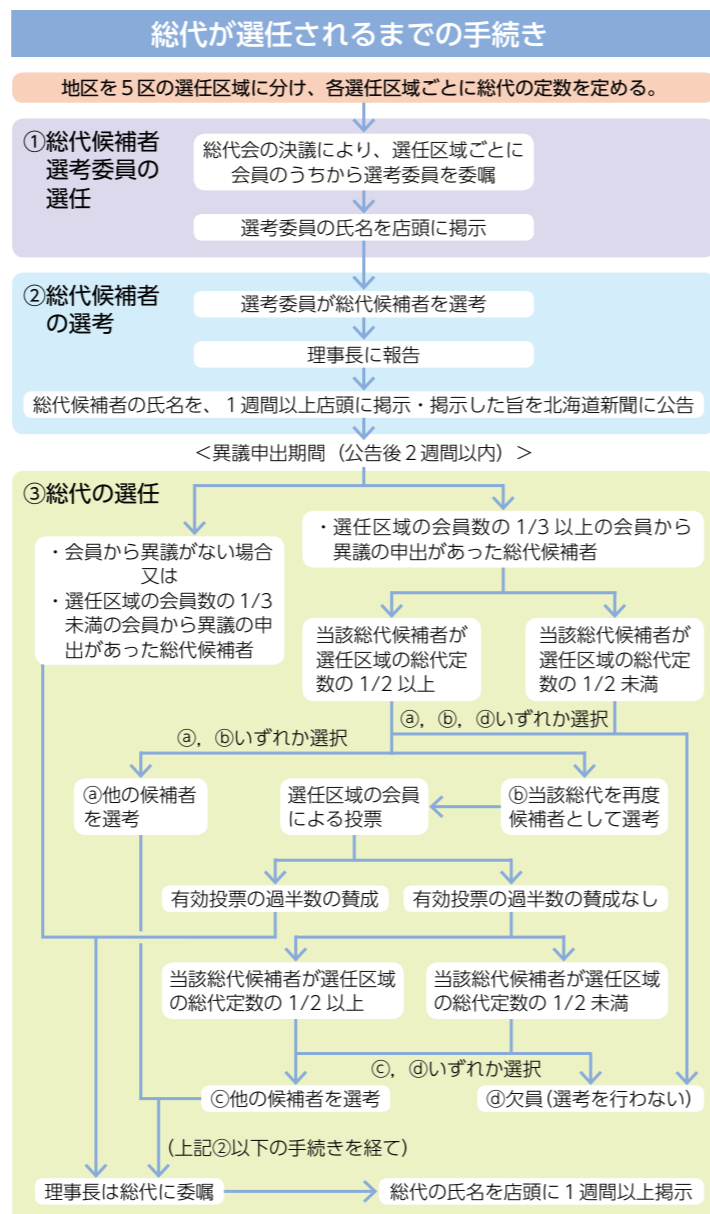
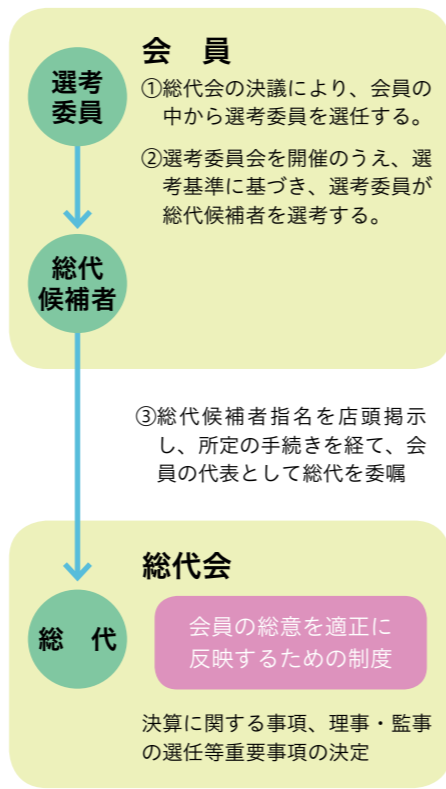
(2) 総代の選任方法

- 総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。当金庫では、コーポレートガバナンスの強化と、総代として相応しい候補者を選考するため「総代候補者選考基準」(注)を制定しています。
- 総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。
1. 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 2. 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 3. 上記2により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

(3) 会員等からの総代選出に関する意見集約

総代候補者の選考の充実を図るため、総代選出に係る会員等からの意見・要望等を適切に集約し、理事会等に報告するための体制を整備しております。

- (注) 総代候補者選考基準
資格要件
①当金庫の会員であること
②年齢は、その就任時点において満75歳未満とする
- 適格要件
①総代として相応しい見識を有している者
②地域における信望が厚く、総代として相応しい者
③金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との取組みも良好な者
④その他総代選考委員が適格と認めた者



■第106期(2019年度)通常総代会議案

2020年6月22日、帯広市西2条南7丁目7番地2、帯広信用金庫第2ビルにおいて、第106期通常総代会を開催し、次の議案が決議・報告されました。

<報告事項>

- ・第106期(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告について

<決議事項>

- 第1号議案 剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 総代候補者選考委員の選任について
- 第3号議案 理事の報酬等総枠について
- 第4号議案 監事の報酬等総枠について



■総代氏名

(定員115名・現総代数115名) ※順不動・敬称略 ※氏名の後の数字は総代への就任回数 (2020年7月1日現在)

◎1区/帯広市

(定数62名・現総代数62名)

- 太田 耕二①・太田 豊③・小澤 良貞③・香川 俊雄③
加藤 賢一③・小林 民雄⑥・笹井 祐三①・三野宮厚子③
田村 昇⑥・野津 雅之④・星屋 洋樹⑤・松永 秀司②
松本 則夫③・山口 肇③・山田 幸恵③・和田 政司③
大西 啓文③・小田 衣代④・小田島光紀②・郷 清③
後藤 健二①・繁田 拓③・高田 晃一⑥・高橋 猛文④
武田 啓司③・中田 隆之③・原 均⑥・藤森 裕康⑤
山口 富仁③・横川 真和⑤・牧野 昌人①・池端 千秋③
井原 久⑤・國枝 恭二①・柴田 博美⑥・角 高紀③
伊賀 正③・川端 正幸⑤・長平 圭太③・樋渡喜久雄③
泉 剛史③・金尾 泰明③・出村 行敬①・西藤 博行②
八代 由子③・石原 英樹③・植田 伸一⑤・尾畑 雄司⑥
鹿内 邦宜④・斉藤 明③・竹村 勝正①・加藤 維利⑤
工藤 正宏②・大友 広明⑥・小谷 典之①・奥田 潔②
小林 健男③・平尾 徳實①・小川 和幸②・谷脇 正人⑤
佐々木一司⑤・萩原敬一郎④

◎2区/鹿追町・新得町・芽室町・清水町

(定数13名・現総代数13名)

- 青木 昇①・田島 浩二①・武藤 健護①・山田 朝常③
石田 秀俊⑤・横幕 章①・梶 幸雄③・谷口 弘幸④
田村 敏裕⑤・山本 修一⑤・岩野 光一③・関 孝和④
古川 金右③

◎3区/音更町・士幌町・上士幌町

(定数15名・現総代数15名)

- 佐藤 誠吾④・白木 幸久③・長屋 正宏①・向平 敏孝③
小宮 伸行③・斉藤 好伸⑤・境田 一郎①・村上 誠⑥
村瀬 正明②・山本みづ代③・佐藤 佳邦④・中田 博文⑥
星 仁③・中村 貢②・多田 秀信②

◎4区/浦幌町・幕別町・豊頃町・池田町・足寄町・本別町

陸別町・白糠町・釧路市

(定数17名・現総代数17名)

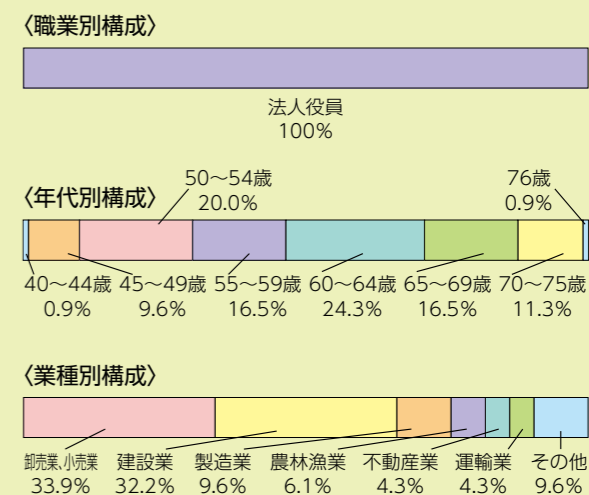
- 遊佐 俊治②・上谷内 博③・北村 昌俊②・福田 憲司①
瀬下 正寿③・高橋 秀樹⑥・丸山 勝由①・中村 純也①
松原 敏行②・石橋 強③・浅井 雅之③・大上 真一③
大野 圭市③・瀬上 晃彦①・藤田 知人③・三島 徹朗③
中前 孝二③

◎5区/大樹町・広尾町・中札内村・更別村

(定数8名・現総代数8名)

- 高橋 勉②・福田 英樹②・山崎 道博③・齊藤 政明①
宿院 利範④・堀田 成郎⑤・島田 浩幸③・山内 俊男③

属性別構成比



※それぞれの構成比は小数点第2位を四捨五入して調整してあります。
※業種別構成の業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載してあります。